## ブロナンセリン錠 4mg「トーワ」の生物学的同等性に関する資料

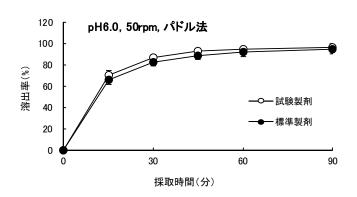
ブロナンセリン錠 4mg「トーワ」について、「含量が異なる経口固形製剤の生物学的同等性試験ガイドライン」(平成 24 年 2 月 29 日 薬食審査発 0229 第 10 号)(以下、ガイドライン)に従い、ヒトでの生物学的同等性が確認されたブロナンセリン錠 8mg「トーワ」を標準製剤として溶出試験を行い、生物学的同等性試験とした。なお、試験製剤の処方変更水準は、ガイドラインにより A 水準に該当した。

## <測定条件>

 試験液: pH6.0
 検体数: n=12

 回転数: 50rpm
 試験法: パドル法

試験製剤 : ブロナンセリン錠4mg「トーワ」 標準製剤 : ブロナンセリン錠8mg「トーワ」



時間(分)	0	15	30	45	60	90
試験製剤	0	70.6	86.8	93.2	95.2	96.6
標準偏差	0	4.8	3.1	1.6	2.1	1.4
標準製剤	0	66.6	83.0	89.1	92.1	95.2
標準偏差	0	4.3	3.6	3.3	4.4	4.6

## ①試験製剤及び標準製剤の平均溶出率の比較(パドル法)

試験条件		平均溶出率(%)		平均			
回転数 (rpm)	試験液	採取時間 (分)	試験 製剤	標準 製剤	溶出率 の差 <b>(%)</b>	同等性の判定基準	判定
50 pH6.0	15	70.6	66.6	4.0	標準製剤の平均溶	適	
	30	86.8	83.0	3.8	出率の±10%以内		

(n=12)

## ②最終比較時点における試験製剤の個々の溶出率(パドル法)

試験条件		(a)	(b)				
回転数 (rpm)	試験液	採取 時間 (分)	最小値~ 最大値 (%)	平均溶出率 ±15%の範囲(%)	(a)が(b)を 超えた数	同等性の判定基準	判定
50	рН6.0	30	80.2~91.6	71.8~101.8	0	最終比較時点における個々の溶出率について、試験製剤の平均溶出率±15%の範囲を超えるものが12個中1個以下で、±25%の範囲を超えるものがない	適

(n=12)

①②の結果より、試験条件それぞれについて、溶出挙動が同等と判定された。

従って、ブロナンセリン錠 4mg「トーワ」と、標準製剤(ブロナンセリン錠 8mg「トーワ」)は、生物学的に同等であるとみなされた。